



山梨県立

吉田高等学校

純剛 百折不撓



所在地 〒403-0004 富士吉田市下吉田六丁目-17-1
 電話 0555-22-2540
 F A X 0555-22-2542
 U R L <http://www.kai.ed.jp/yoshidah/>
 E-mail info@yoshidah.kai.ed.jp
 創立 昭和12年10月20日
 課程 全日制
 利用交通機関 富士急行線月江寺駅下車徒歩15分
 教員数 55名
 生徒数 809名

学科名	1年		2年		3年	
	男	女	男	女	男	女
普通科	92	128	126	115	116	112
理数科	20	20	23	17	18	22

生き生きとした学校生活

昨年度、創立80周年を迎えた本校では、何事にも自らの考えを持って主体的に臨み、他者を尊重するしなやかな心を持って未来を生き抜くことができる生徒を育成するため、3年間のすべての教育活動をとらして、自己肯定力・傾聴力・分析力・思考力・発信力・想像力・創造力・行動力の8つの力を身につけること(吉田高校注GP)を目標としています。[注:グラデーション・ポリシーの略]

生徒は「純剛(明るく爽やかで、意志強く、飾らないこと)」と「百折不撓(何度困難にあっても決してくじけない)」の校訓のもと、生き生きと学校生活を送っています。

活発な生徒会活動

吉田高校では、生徒会活動も活発に行われています。蒼風祭をはじめ体育祭や球技大会などは生徒会が企画運営しています。また部活動も非常に活発です。運動部ではこれまで、ウエイトリフティング部、スケート部、ヨット部が全国高校総体で全国制覇を成し遂げ、野球部は甲子園大会に過去3回出場、ラグビー部も花園出場を果たしています。卓球部、弓道部、ボート部などが全国大会へ、その他多くの部活動が関東大会に出場しています。

文化部でも、放送部が全国高等学校総合文化祭及びNHK杯での全国優勝の経験を持ち、その他、囲碁・将棋部、吹奏楽部、音楽部、写真部、美術部、書道部、社会研究部などが、全国高等学校総合文化祭に出場しています。



吉田高校マスコットキャラクター「あおかぜくん」

富士山学

総合的な学習の時間の中で、「富士山学」を実施しています。富士山学では、富士山について様々な角度から学習し、富士北麓地域への理解を深めるとともに、地域社会の今後のあり方を、積極的に提案していくことのできる生徒の育成をめざしています。また、世界文化遺産となった富士山とともに発展していく郷土への深い愛情をはぐくむことを目的としています。

富士山学テーマ別発表

生徒は富士山および富士北麓地域に関する「自然環境」「歴史・文化」「防災」「芸術」「産業」のいずれかの分野に所属します。各分野では更に数人のグループに分かれ、それぞれのテーマに沿った研究、公開発表を行います。分野別発表で優秀なグループによる全体発表を、地域の人も招いて実施します。



「富士山学」発表会の様子です。グループごとに研究テーマを決め、ポスターにまとめ発表しました。

主な学校行事 ~Academic Calendar~

蒼風祭

生徒会が中心になって企画・運営する吉高生最大のフェスティバルです。

富士登山強歩大会

富士の大自然の中、体力に応じて目標を設定し、完走を目指すダイナミックな大会です。

修学旅行

沖縄を訪れ、歴史や文化、平和について学びます。

創意ある教育課程

多様な科目履修と文武両道をすすめるために45分7校時の時間割を採用しています。

普通科 *Ready, Set, Go!*

フラットから始まる。基礎基本から始める。

1年次は、フラットなクラス編成で、全員が基礎基本から徹底的に学びます。2年次からは、文系・理系に対応したコース編成です。全員が個々の進路希望を実現できるカリキュラムが特徴です。

また、3年次には吉田高校独自の科目である「ライフサポート」などを開講し、思いやりの心や国際的な視野を持つ生徒を育てています。

理数科 3年間の一貫教育

縦のつながりが魅力です。

数学・理科の基本から演習にいたる授業を通して、基礎知識の活用能力や論理的な推論力、プレゼンテーション能力の育成にいたるまでのハイレベルな能力を3年間で培います。また、豊かな人間性を育むための幅広い教養を身に付けることも重視し、国語や地理歴史、公民なども密度の濃い授業を展開しています。国際社会に対応できる英語の授業や英語で講義が行われる「サイエンスダイアログ」も実施しています。さらに地理歴史の2科目選択の実施により文系生徒の受験にも対応できます。

また、理数科は夏の宿泊学習会など、1年生から3年生全員が参加する独自の行事も多くあり、縦のつながりの強いのが魅力です。

充実した進路指導

本校では、人間力を高める『キャリア教育』を推進しています。外部講師をまねいての意欲向上や本校職員による学力向上講座など、生徒の将来を見通した、キャリアデザインの育成を図っています。

卒業生合格状況(過去3ヶ年)			
	H29	H28	H27
国公立大学	83	106	95
私立大学	516	571	670
短期大学	6	7	9
専門学校	18	11	17
就職	1	1	1

平成29年度卒業生の主な合格校

国公立大学(人数順)

【国立】

山梨大・東北大・東京大・横浜国立大・千葉大・信州大・静岡大・北海道大・筑波大・大阪大・電気通信大・新潟大・金沢大・お茶の水大・名古屋大・広島大・東京農工大・東京学芸大・福島大・愛媛大

【公立】

都留文科大・山梨県立大・首都大学東京・高崎経済大・静岡県立大・茨城県立医療大・前橋工科大・京都市立芸術大・横浜市立大・島根県立大・諏訪東京理科大

私立大学(人数順)

神奈川大・中央大・芝浦工大・日本大・明治大・東洋大・法政大・早稲田大・東京理科大・山梨学院大・専修大・明治学院大・健康科学大・帝京大・東京電機大・慶應義塾大・武蔵野大・明星大・北里大・国際医療福祉大・目白大・東京工科大・拓殖大・獨協大・大東文化大・東京薬科大など

部活動の実績【平成29年度抜粋】

【体育局】

県総合体育大会 男子総合14位 女子総合7位

各種全国大会(インターハイ・国体等)出場

亅トリフィング部、ボート部、弓道部、スケート部

関東大会出場

亅トリフィング部、ソフトテニス部(男・女)卓球部、陸上部、ボート部、ヨット部、スケート部、ラグビー部、なぎなた

【文化局】

各種全国大会(高校総合文化祭等)

放送部、社会研究部、ESS部、美術部、囲碁・将棋部

関東大会

放送部、囲碁・将棋部、吹奏楽部